

漏電火災にご注意ください！！

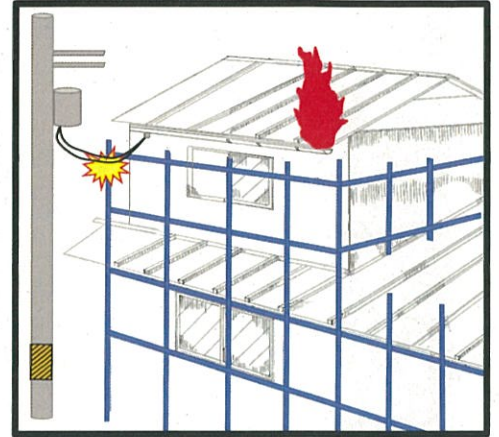
相馬地方広域消防本部管内において、外壁工事のために組んだ足場パイプが架空引込線と接触したことが原因で、配線被覆が損傷し漏電火災が発生しました。



足場と接触した配線



被覆が損傷した配線



漏電により出火

漏電とは？

通常、電気配線や電気器具類には、電気が漏れないように絶縁物で保護されています。しかし、老朽化等により被覆が剥がれたり、電線が傷ついたりして、外部に電気が流れ出てしまうことです。

建設工事等に従事される事業者の方へ漏電防止策のお願い

- ・足場と架空電線が接触しないように足場を組むとともに、**確実に接触防止の防護措置**を行う。
- ・危険な現場を発見したら作業を中止する。
- ・建築現場等で電線が近くにある場合は、東北電力ネットワークへ連絡し確認して下さい。

漏電は、身近に起りうるものです。火災に至らない場合でも感電事故につながる可能性が高く、非常に危険です。

漏電は目に見えない大変恐ろしい現象です。

今一度、安全確認を徹底し**火災**や作業中の感電事故の防止をお願いします。

相馬地方広域消防本部 22-4165